

令和5年度 学校経営計画書及び自己評価計画書

石川県立錦城特別支援学校

学校長 宮北紀子

1 教育目標

人間尊重の理念に立ち、一人一人の児童生徒に対し、その能力や特性に応じた教育を行い、自立と社会参加・貢献のため、仲よく、明るく、元気な人間の育成を目指す。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 加賀市内唯一の特別支援学校として地域との連携を更に深め、さまざまな障害特性に応じた、きめ細かな特別支援教育を保護者・福祉・労働・医療等の関係機関と連携し実践する必要がある。
- ② 児童生徒一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育を推進するため、学習指導要領を踏まえたカリキュラム・マネジメントに努め、教科別の指導及びICT活用について授業改善し、専門性の向上を図り充実させる必要がある。
- ③ 予測が困難な社会において安心・安全な学校づくりを更に推進するとともに、保護者や関係機関とも連携し、健康・安全・防災への取り組みや児童生徒への指導の充実を図る必要がある。
- ④ 地域の関係機関や外部専門家との連携・協力のもとに、地域の特別支援教育のセンター的機能の充実を図る必要がある。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣を身に付け、豊かな心と健康な身体の保持増進に努めるとともに、安全を意識して行動する児童生徒を育成する。
- ② 主体的に学習に取り組み、自ら考え判断・表現し、学校・家庭・地域生活に必要な知識・技能を高め、活用する児童生徒を育成する。
- ③ 基礎的なコミュニケーション力を養い、望ましい人間関係を築き、他者と協働し自立と社会参加・貢献に努める児童生徒を育成する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 専門性の向上や授業実践力の向上に努め、児童生徒の確かな学びにつながる教育活動を展開する。
- ② 児童生徒の自立と社会参加・貢献に向けた適切な指導・支援、関係機関との連携等により、保護者や地域から信頼される。
- ③ 教職員の危機管理意識を高め、児童生徒の安心・安全に配慮した学校づくりを推進する。
- ④ 業務の平準化を図り、効率的な働き方について教職員自身の意識を高め、改善する。

3 今年度の重点目標

- (1) 授業改善と専門性の向上 (教科指導の充実、主体的・対話的で深い学びの実現、ICT活用)
- (2) キャリア教育の推進 (錦城版キャリア教育プログラムの活用、進路支援の充実、社会で生きる力の育成)
- (3) 安心・安全な学校づくり (健康・安全・防災に関する教育活動の充実)
- (4) 業務の効率化の工夫 (業務の平準化と環境改善)